

ハ一モ二一

No.
57

鮎貝地区まちづくり協議会

令和元年12月16日

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341

大会結果

優勝 桜館チーム
準優勝 箕和田チーム
第三位 柏原新田チーム
第四位 黒鴨チーム



冬季スポーツ大会「フラバール・バレーボール」

桜館チームがみんなでつないで初優勝

体育振興会（大村亨夫会長）主催の第37回冬季スポーツ大会が12月1日に鮎貝小学校体育館で開催され、5人制フラバール・バレーボールに12チームが参加して熱戦が繰り広げられ、その結果、桜館チームの選手みんなで、丁寧にボールをつないで初優勝を勝ち取りました。

今年で4回目となるこの競技は、卓球のように、相手から来たボールを自分のコートに一回バウンドさせて、3回目で相手に返し合うというもので、スパイクやブロックが禁止されているということもあり、バレーボールの経験が無くても楽しくプレーできると大変好評なようです。

どのチームもボールを上手につなげるようになってきました。一点を争う見ごたえのある試合が多かったです。忙しい中ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

体振からのご案内 シニア輪投げ大会を開催します



日時 1月23日（木）

午前8時45分 主将会議

9時00分 開会式

対場 場所
60才以上の方
ハ一モ二一プラザホール

団体戦 1チーム5名

個人戦 団体戦に申し込

まれた方の他に

3名まで可

競技 公式輪投げ

（3回投輪しての合計点数）

申込み 1月17日（金）までハ一

モ二一プラザにお願いし

ます。

今年度の「推進交付金」は7団体、8事業に活用させていただきました

昨年度から創設された推進交付金制度は、各地区の経営主体（当地区は鮎貝地区まちづくり協議会）が、地区の課題を把握し、その解決に向けて取り組んでいる地域づくり事業を、より推進しやすくするために設けられたもので、地域づくり交付金とは別に交付されているものです。

それを受けて当協議会では、昨年度に引き続き、三役会や理事会でその活用方法などについて充分検討し、地区夏まつりの内容充実を図るための活用と、各区内で出されていた課題や町内長からの要望等に対応するために使わせていただきましたので、その事業内容などの概要をご報告致します。

尚、令和2年度分の申請方法等については次頁の最後に記載しておりますのでご覧ください。

平成31年度推進交付金活用実施団体

- ◇鮎貝区
 - 2町内（八幡1）
 - 9町内（新町）
 - 11町内（森合）
 - 14町内（神明町）
- ◇高岡区
- ◇深山区
- ◇健康福祉部会
（第2回地区夏まつり）

実施団体…鮎貝2町内
事業費 327,510円
事業内容

鮎貝古八幡宮入口付近から西に向かう大檀街道北側の側溝に蓋を設置しました。
延長70m・135枚を設置



実施団体…鮎貝9町内
事業費 339,600円
事業内容

旧鮎貝黒鴨線の常安寺入口付近の素掘り水路に側溝を整備しました。延長14m（写真右下）



実施団体…鮎貝11町内
事業費 259,200円
事業内容
森合公民館西側の水路に縞鋼板の蓋を設置しました。
延長27・6m

実施団体：鮎貝14町内

事業費 91,800円

事業内容

町内の様々なイベントの際に使用するワンタッチテント1張を購入しました。

(写真は割愛致します)

実施団体：高岡区

事業費 299,458円

(内、推進交付金)

205,000円

事業内容

高岡農村公園北側にネットを設置しました。

延長：85m



実施団体：深山区

事業費 334,840円

事業内容

各種イベントで使用する資材等を保管する倉庫の一部を整備しました。

また、農山村らしい景観づく

りの一環として設置している外灯の傘を新しいものに交換しました。



実施団体：健康福祉部会

事業費 251,649円

(内、推進交付金)

196,050円

事業内容

第2回鮎貝地区夏まつりの経費に使わせていただきました。

出演団体や出店団体など、昨年度よりも更に多くの方々にご協力をいただき、充実した内容で開催することができました。



来年度の各区の活用枠は
平等割と戸数割で配分されます

来年度の推進交付金については、今年度同額の約181万円が予算化される見込みです。

過日の理事会においてその配分が審議され、夏まつりの25万円を差し引いた額を、平等割と戸数割で各区に配分することが承認されました。内訳は次の通りです。

鮎貝区：約105万円

高岡区：約26万円

深山区：約25万円

来年度分の最終取りまとめを
2月末で予定しています

来年度に申請する案件については、次のような流れで事務手続きを行う予定です。

- 尚、3人以上の団体であれば推進交付金を使って事業をすることが可能ですので、区長にご相談ください。
- ◇各区での取りまとめ 2月末まで
- ◇協議会理事会での審査 3月中旬
- ◇町への申請書提出 4月上旬

イルミネーションが 冬の夜空を彩ります

四季の郷駅で楽しむ会（新野良彦会長）の冬の感謝祭・イルミネーション点灯式が11月30日（土）に行われました。

点灯式には、寒い中お越しいただいた方々へ感謝の気持ちとして、女性会員が作った熱々の豚汁と焼き芋が振る舞われていました。

今年の飾りつけは、日中も楽しめる飾りつけになっていきます。また、四季の郷駅前から内町にかけての通りも住民の方々が点灯式に合わせ趣向を凝らした飾りつけをしてくださり、大変きれいです。

四季の郷駅のイルミネーションは25日のクリスマス夜の夜、午後9時頃まで点灯していただきますので、みなさんぜひご覧ください。



参加者のカウントダウンで点灯されました。

昔語りといも煮会を 楽しみました

ふれあい交流スクール（梅津一郎学級長）のふれあい教室「昔語りといも煮会」が11月13日（水）51名の参加で開催されました。

昔語りには鮎貝語り部クラブ（鈴木よし会長）の会員3名の方から披露していただきました。今年はインドの昔話などもありみなさん熱心に聞き入っていました。また手遊び歌も教えていただき、笑いながら参加されていました。

その後は、おいしい芋煮を食べ交流を深めました。



語り部クラブさんのレパトリリーの多さには驚きです。

七年ぶりの優勝!! 白鷹町ママさんバレーボール大会

11月10日（日）白鷹中学校体育館において、白鷹町ママさんバレーボール大会が開催されました。

町内から6チームが参加し鮎貝からは、メンバー全員参加で2チーム出すことができました。あゆかいえーチームは、見事優勝!!びいーチームも4位という成績を収めることができました。

新しいメンバーも募集しております。来年も春から毎週金曜日に鮎貝小学校体育館で練習を行いますので、興味のある方はぜひご参加ください。



優勝トロフィーを手に笑顔の記念撮影

段ボール箱で生ごみを堆肥に 小学校の畑にも提供

少人数の家庭向けに市販されている段ボールコンポストセットを使い、生ごみを堆肥にする取り組みが、今年も環境保全部会の呼び掛けで、24名の方が7月から実践してこられました。

その報告会が11月22日に行われ、苦労した点やその対処方法などについて、初めの方からの質問にベテランの方がアドバイスしながら話し合われました。

また、小学校の畑の肥料にと提供された3名の品物を見ながら、水分の目安や残ってしまうものなども確認しました。

この活動の輪が、更に広がることを期待した
ものです。



出来たものを触ってみながら、水分の適量などを確認し合いました

燃料代も節約できるエコドライブ 毎年12名の方が実体験

環境保全部会（樋口正美部会長）では、昨年度に引き続き、町美しい郷づくり推進会議のご協力を得て、11月8日にエコドライブ教室を行いました。

午前と午後の部に分けて行われた教室には、それぞれ6名ずつ12名が参加され、二酸化炭素の排出量や燃費を計測する器械がセットされた車を運転。講習前の運転と後でのデータを比較しながら、アクセルの踏み方次第で大きな差が出ることを感じていたようです。

省エネ運転は、燃料代も節約できることにつながりますし、運転にもゆとりが生まれるようです。ぜひ皆さんも心掛けてみてください。



手作りみそ教室 のご案内

手作りみそ教室を2月中旬に開催します。詳しい内容は次号の会報に掲載いたしますが、参加していただける方は、早めに豆の準備をお願いします。

尚、豆の購入を希望される方は12月25日までコミセンにご連絡ください。

鮎貝地区婦人会から タオル・雑巾寄付への御礼

今年も鮎貝地区婦人会の事業として、タオルや雑巾の1枚寄付運動を行いました。

区長さん並びに町内長さん、組長さんにご理解とご協力をいただき、地区内全戸に回覧を呼びかけを行ってきました。

お陰さまで、皆様のご協力によりタオルが463枚、雑巾が339枚の合計802枚もの寄付をいただきましたこと、ご報告と共にお礼を申し上げます。

尚、いただいたものは左記の施設にお配りし、使っていたいただいております。

- 鮎貝地区婦人会 会長 黒澤聡子
- 白鷹中学校・鮎貝小学校
- 鮎つ子クラブ
- さくらの保育園
- 白鷹陽光学園・こぶしの家
- とこしえ・鮎貝八幡宮
- はっぴーデイサービスセンター
- ハーモニープラザ

鮎つ子通信

「やる気を起こす魔法の言葉」

鮎貝小学校長 高橋 彰

十一月二十一日（木）、本校多目的ホールで、PTA研修会が開催されました。講師は「日本ペップトーク普及協会」ファミリー・カイロプラクティック院長の小野弘志先生でした。

ペップトークとは、スポーツ選手を励ますのに、指導者やリーダーが試合前に使う「短い激励のメッセージ」「前向きな背中の一押し」のことです。

「ペップ」には、「元気、活気」などという意味があります。わかりやすく、肯定的な言葉をかけることで、魂を揺さぶり、人をその気にさせる魔法の言葉です。



元女子サッカー日本代表（なでしこジャパン）の佐々木則夫監督のワールドカップ決勝での言葉「さあ、思いっきり楽しんでこい！」。立命館大学アメリカンフットボール部監督がライスボールの際に選手たちにかけた言葉「おまえたちは強い！おまえたちなら勝てる！」。それを聞いて涙する選手たちの姿を見て、わたしも体が震えてきました。子供たちの心に響く、そして子供たちの心を育てる励ましという言葉を、常に意識してかけていきたいと思いました。

～駐在所からのお知らせ～

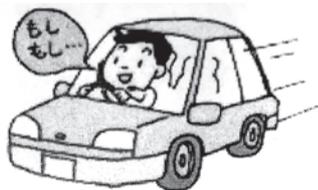
「ながら運転」の罰則が強化されました

12月から道路交通法の一部が改正され、携帯電話等で通話したり、画面を見ながら運転した場合の違反罰則が厳しくなりました。

普通車の場合の違反点数と反則金は

(改正前)	(改正後)
点数 1点	3点
反則金 6,000円	18,000円
違反点数と反則金がそれぞれ3倍になりました。	

前方不注視は交通事故の主な原因です。運転する時は、前方をよく見て運転に集中しましょう。



館内大掃除へのご協力 ありがとうございました

12月8日の館内大掃除には大勢の方々にご協力いただき、本当にありがとうございました。おかげさまで、

ハーモニープラザは今年で28年になります。これからもきれいな施設として皆さんに使っていただくことができます。



これからの主な行事予定

- 12/22(日) ふるさと塾
- 23(月) 総務企画部会と各部会長合同会議
- 29(日) おせち料理教室
- 1/5(日) 新春懇談会
- 23(木) シニア輪投げ大会

冬期間の使用にあたって

ハーモニープラザを使用し、帰る際は、事務室入口にある暖房のメインスイッチを忘れないでください。代表者の方は責任をもってお願いします。